

2025年3月期 第2四半期決算概要



日進工具株式会社

2024年10月31日
(証券コード6157)

目次

2025年3月期2Qの業績	P. 3 . . .	第2四半期決算（累計）の概要
	P. 4 . . .	営業利益の増益要因
	P. 5 . . .	損益計算書サマリー
	P. 6 . . .	貸借対照表サマリー
	P. 7 . . .	業績推移
<hr/>		
2025年3月期の業績予想	P. 14 . . .	業績予想
	P. 15 . . .	配当予想
<hr/>		
参考資料	P. 17 . . .	過去5年間の業績と主要データ推移
	P. 18 . . .	投資指標
	P. 19 . . .	株価推移とバリュエーション
	P. 20 . . .	I R 情報サイトのご案内

2025年3月期 第2四半期の業績



第2四半期決算（累計）の概要

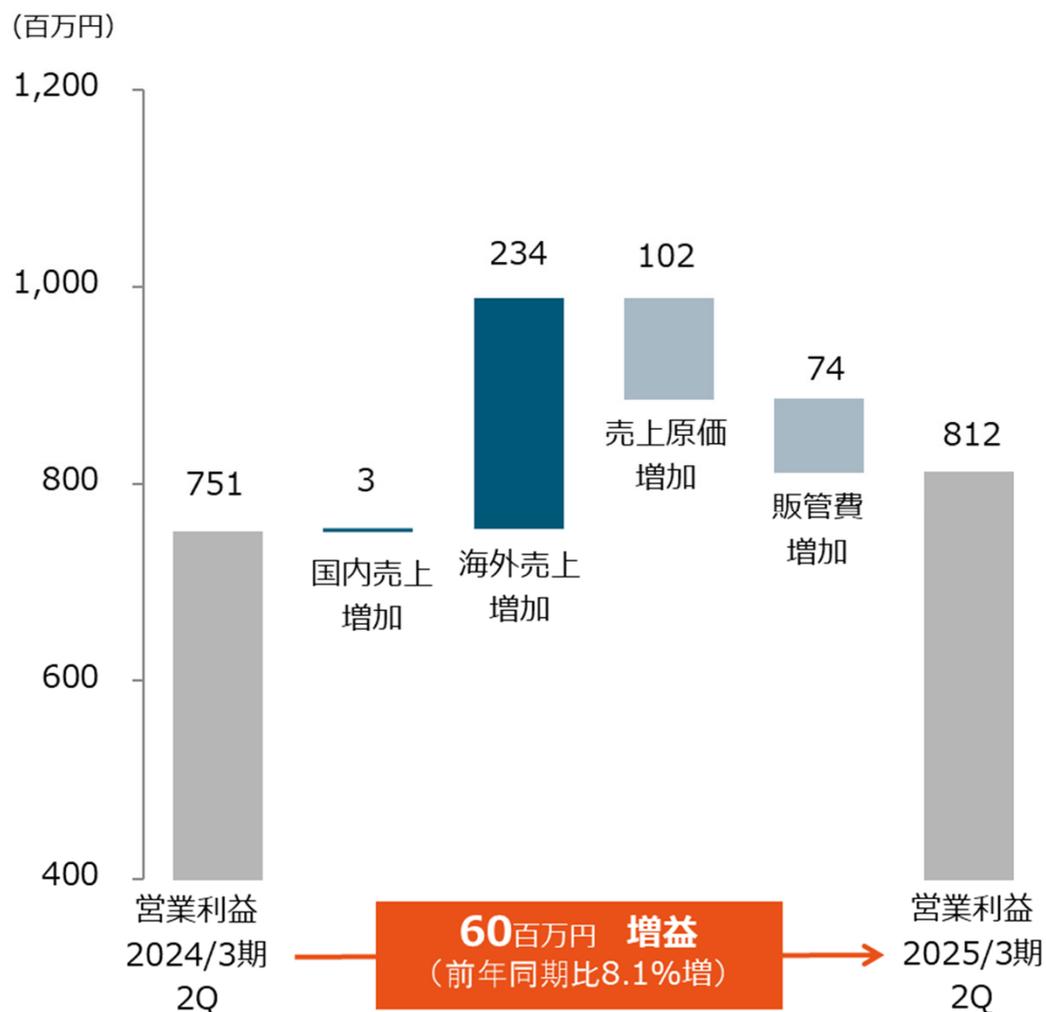
前年同期に比べ増収・増益

上期予想に対してはほぼ予想通り

(単位：百万円)	2024年3月期	2025年3月期	2025年3月期	進捗率
	2Q累計	2Q累計	通期予想	
売上高	4,416	4,654	9,430	49.4%
前年同期比	-7.4%	+5.4%	+4.3%	
営業利益	751	812	1,730	47.0%
前年同期比	-21.7%	+8.1%	-7.4%	
経常利益	769	814	1,740	46.8%
前年同期比	-19.5%	+5.9%	-8.8%	
四半期純利益	507	568	1,190	47.8%
前年同期比	-18.2%	+12.0%	-9.9%	

- 国内販売において、自動車関連は大手メーカーでの認証不正問題に伴う影響により、本格的な回復とはならなかった。半導体や電子部品・デバイス関連は、AI関連需要が高まった一方、全体では在庫調整が継続した。中華圏向けでは自動車や電子部品関連の一部が好調に推移した。
- 連結売上高は4,654百万円と、前年同期比5.4%の増加となった。
- 連結経常利益は814百万円と同5.9%の増加。売上高経常利益率は17.5%と同0.1ポイント上昇。
- 通期予想に対して売上高・利益ともに進捗率はやや低めとなったが、下期での市況回復が期待されるため業績予想は据え置き。

営業利益の増益要因



- 売上高は国内が前年同期比3百万円、0.1%増加、海外は同234百万円、18.3%増加した。売上高全体では同237百万円、5.4%の増加となった。
- 売上原価は同102百万円、4.9%の増加。
- 販管費は製品カタログの改訂費用等により販売費が同7.8%増加し、販管費全体では同74百万円、4.8%の増加となった。
- これらの結果、営業利益は同60百万円、8.1%増加し812百万円となり、売上高営業利益率は17.5%と0.5ポイント上昇した。

損益計算書サマリー

(単位：百万円)	2024年3月期 2Q累計	2025年3月期 2Q累計	前年同期比 増減率
売上高	4,416	4,654	+5.4%
売上総利益	2,311	2,447	+5.9%
対売上高比率	52.3%	52.6%	
販管費	1,559	1,634	+4.8%
対売上高比率	35.3%	35.1%	
営業利益	751	812	+8.1%
対売上高比率	17.0%	17.5%	
経常利益	769	814	+5.9%
対売上高比率	17.4%	17.5%	
四半期純利益	507	568	+12.0%
対売上高比率	11.5%	12.2%	
設備投資額	337	67	-80.0%
減価償却費	303	306	+1.0%
従業員数（人）	350	361	+3.1%

- 売上高は4,654百万円と前年同期比5.4%の増加。国内向けは回復が遅れているが、中華圏向けが好調に推移した。
- 売上総利益は2,447百万円と同5.9%増加。売上総利益率は52.6%と同0.3ポイント上昇。
- 販管費は販売費の増加等に伴い、同4.8%増加したものの、売上高販管費比率は35.1%と同0.2ポイント低下。
- これらにより、営業利益は同8.1%増加の812百万円、売上高営業利益率は17.5%と同0.5ポイント上昇した。
- 設備投資額は、上期での新規設備導入が少なく67百万円と同80.0%の減少。減価償却費は前期繰越分の設備稼働により同1.0%の増加となった。

貸借対照表サマリー

(単位：百万円)	2024年 3月期末	構成比	2025年 3月期2Q末	構成比	前期末比
(資産の部)					
I 流動資産	12,719	66.1%	13,218	67.9%	+3.9%
現金及び預金	8,893	46.2%	9,598	49.3%	+7.9%
受取手形及び売掛金	1,305	6.8%	1,316	6.8%	+0.8%
棚卸資産	2,381	12.4%	2,152	11.1%	-9.6%
II 固定資産	6,521	33.9%	6,251	32.1%	-4.1%
有形固定資産	5,361	27.9%	5,111	26.3%	-4.7%
無形固定資産	24	0.1%	22	0.1%	-11.4%
投資その他の資産	1,135	5.9%	1,118	5.7%	-1.5%
資産合計	19,241	100.0%	19,470	100.0%	+1.2%
(負債の部)					
I 流動負債	1,287	6.7%	1,157	5.9%	-10.1%
買掛金	173	0.9%	214	1.1%	+24.1%
II 固定負債	224	1.2%	224	1.2%	-
負債合計	1,512	7.9%	1,382	7.1%	-8.6%
(純資産の部)					
自己資本合計	17,525	91.1%	17,893	91.9%	+2.1%
純資産合計	17,729	92.1%	18,087	92.9%	+2.0%
負債・純資産合計	19,241	100.0%	19,470	100.0%	+1.2%

流動資産

新規設備投資の減少により現金及び預金が増加したこと等から前期末比3.9%増加。

固定資産

新規設備投資が少なかったことから減価償却が上回り、同4.1%減少。

負債

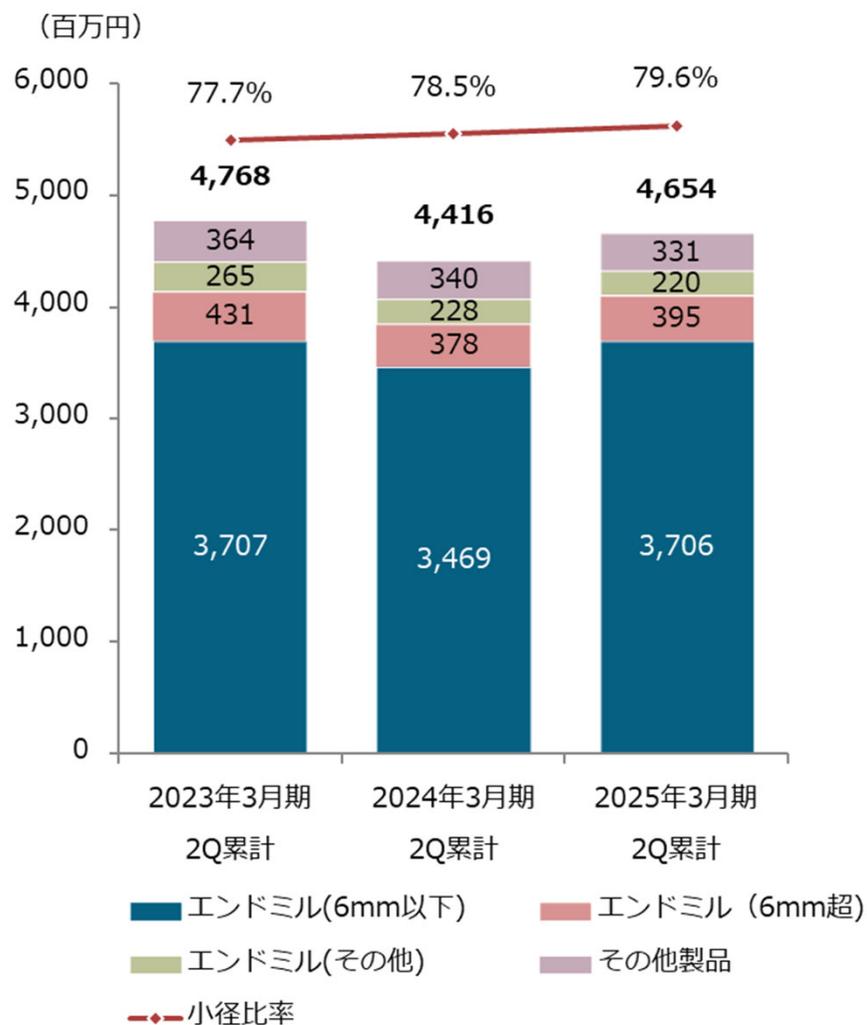
賞与引当金及び役員賞与引当金の減少等により、同8.6%減少。

純資産

利益剰余金の増加等から、同2.0%増加。負債の減少もあり自己資本比率は91.9%と同0.8ポイント上昇。

業績推移（売上高の推移①） 製品別

製品別売上高と小径比率の推移

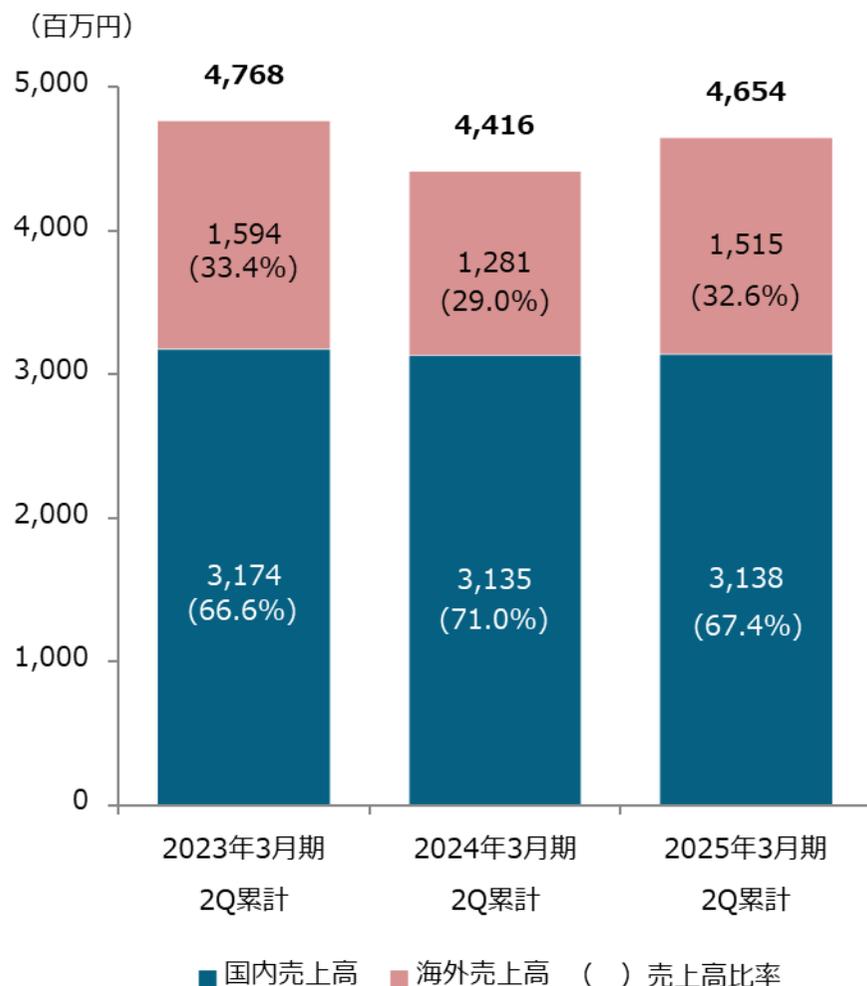


■ 国内では、自動車関連は大手メーカーの認証不正問題に伴う影響が解消してきたものの、本格的な回復とはならなかった。半導体や電子・デバイス関連はAI関連需要は高まったが、一方では在庫調整が継続した。海外は中華圏向けが自動車や電子部品関連での受注獲得により好調に推移した。売上高は4,654百万円と前年同期比5.4%増加した。

■ 製品別では、主力のエンドミル（6mm以下）が同6.9%の増加、エンドミル（6mm超）は同4.4%増加、ユーザーの独自仕様となる特殊品を中心としたエンドミル（その他）は同3.4%減少し、工具ケース等のその他製品は、同2.7%減少した。小径比率は79.6%と同1.1ポイント上昇した。

業績推移（売上高の推移②） 国内・海外

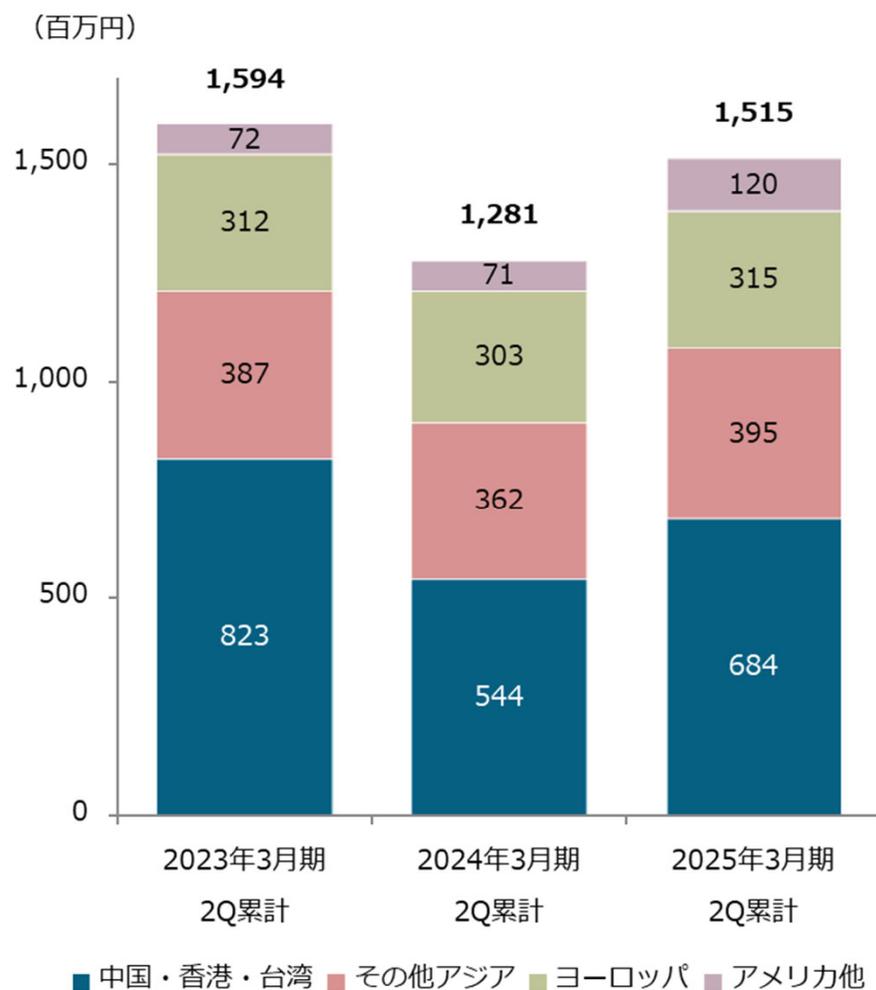
国内・海外売上高の推移



- 国内売上高は前年同期比3百万円、0.1%増加し3,138百万円となった。海外売上高は同234百万円、18.3%増加し1,515百万円であった。
- 海外売上高は、前年同期に大きく低迷した中華圏で増加した。日進工具香港の連結にからみ、当四半期の中国向けの数字は1-6月分。
- 海外売上高の増加により海外売上高比率は前年同期比3.6ポイント上昇し32.6%。

業績推移（売上高の推移③） 海外地域別

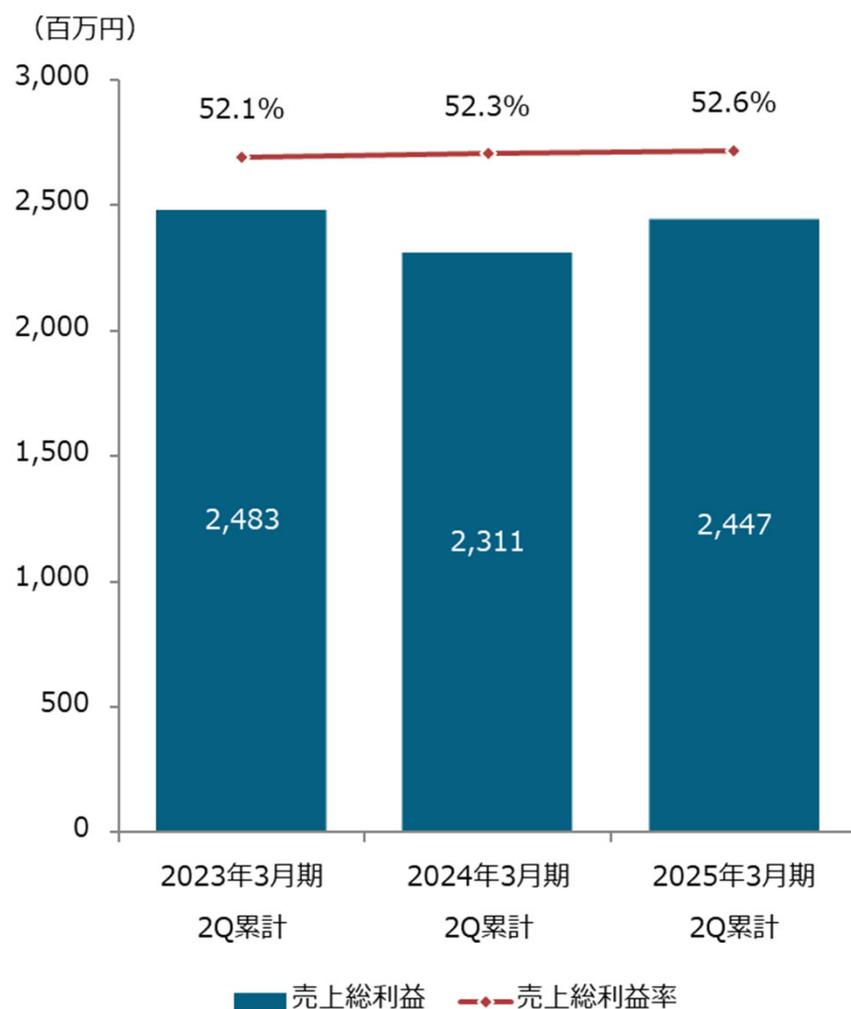
海外地域別売上高の推移



- 中国・香港・台湾は前年同期比25.7%増加し684百万円。日進工具香港の連結にからみ当四半期の中国向けの数字は1-6月分。スマートフォン関連の受注回復が継続。さらに、自動車関連での需要増により売上が伸びた。市況は大きく好転していないが、受注獲得により前年同期よりも改善した。
- その他アジアは同9.0%増加の395百万円。東南アジアでは自動車向けの金型需要が低調に推移。インドは内需拡大による設備投資が盛んで好調となっている。
- ヨーロッパは引き続き自動車業界が低調となっているが、医療関連向けで売上が若干伸び、同4.0%増加の315百万円。
- アメリカ・メキシコ向けの数字はNS TOOL USAの連結にからみ1-6月分。売上増加の要因は、商流変更による連結期間のずれと為替レートの影響によるもので、実際の売上高の比較では微増にとどまる。

業績推移（売上総利益の推移）

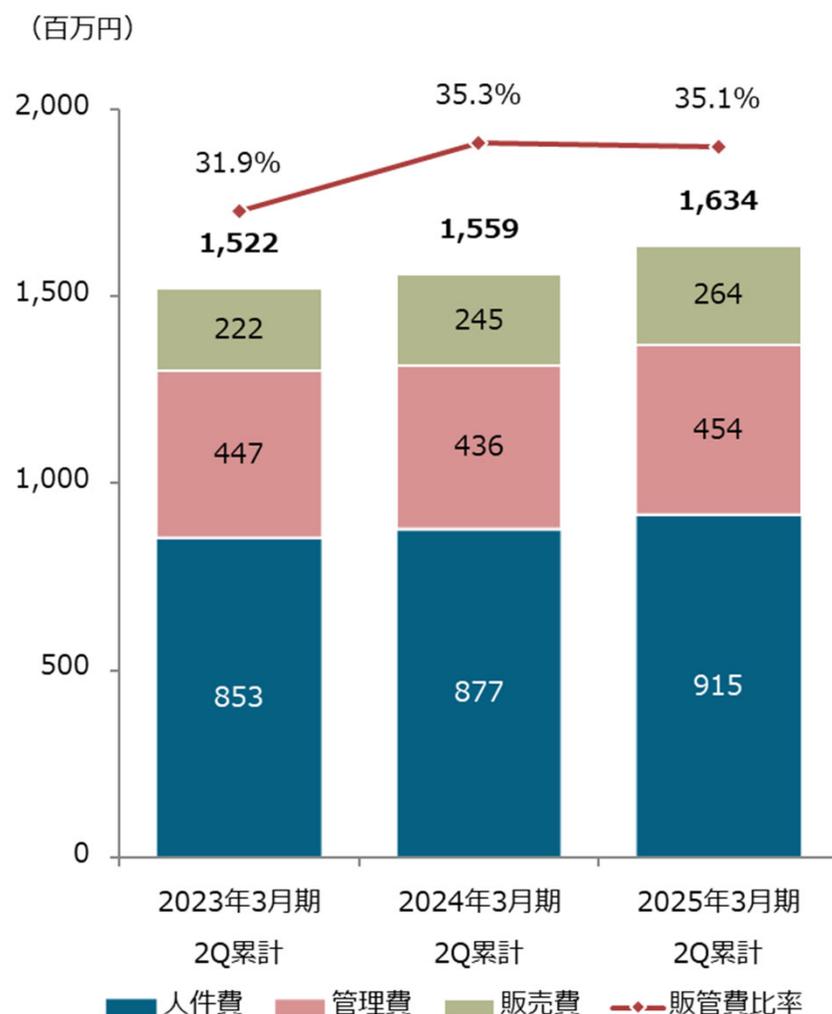
売上総利益と売上総利益率の推移



- 材料費は前年同期比5.9%増加、外注加工費は子会社が内製化を推進したこと等により同11.8%減少、労務費は人員の増加や賃上げにより同5.1%増加、製造経費は製造電力費や製造修繕費が増加し同7.6%増加した。
- 売上高の増加に伴い、売上原価は同4.9%の増加となった。
- 売上総利益は同5.9%増加し2,447百万円、売上総利益率は52.6%と同0.3ポイント上昇した。

業績推移（販管費の推移）

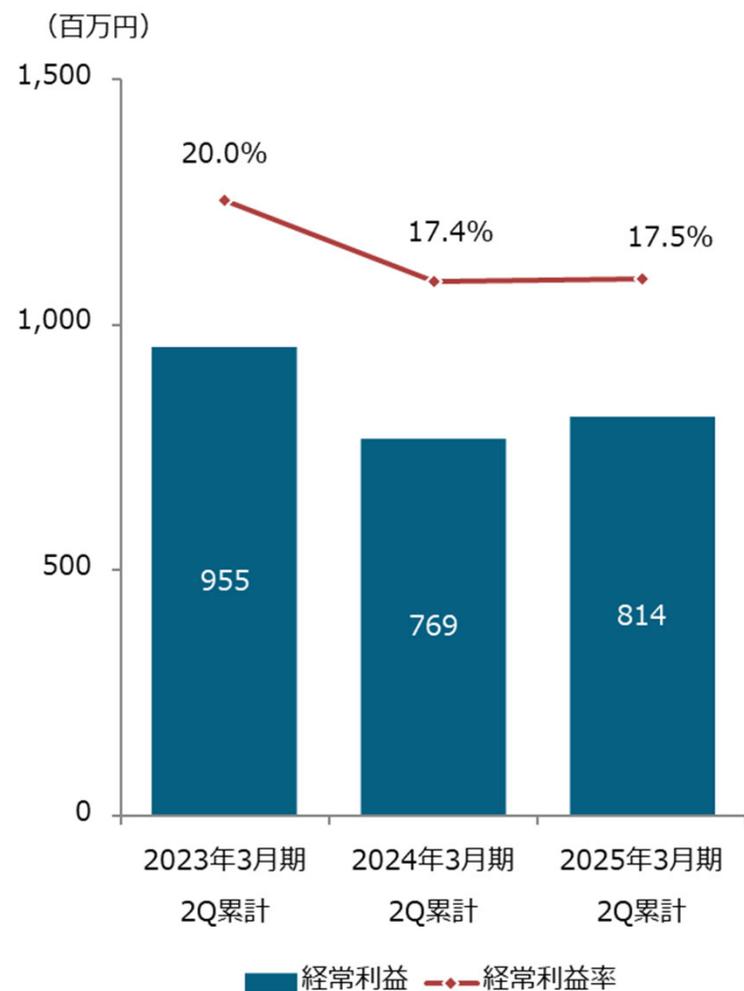
販管費と販管費比率の推移



- 販売費は前年同期比7.8%増加の264百万円。製品カタログ改訂に伴い広告宣伝費が増加した。展示会の出展ペースは前期と同水準も、NS TOOL USAの連結にからみ、9月に開催された米国での展示会「IMTS」の費用の一部が当四半期に含まれず展示会費は減少した。
- 人件費は、賃上げや人員増に伴う給与及び賞与引当金繰入額の増加等から同4.3%増加の915百万円。
- 販管費全体では同4.8%増加の1,634百万円となったが、売上高が増加したことから売上高販管費比率は35.1%と同0.2ポイント低下した。

業績推移（経常利益の推移）

経常利益と売上高経常利益率の推移



- 売上高は前年同期比5.4%の増加であったが、売上高の増加に対し、売上原価と販管費の上昇が抑えられたため、営業利益は同8.1%増加、812百万円となった。
- 営業外損益は、作業くず売却益等により営業外収益が10百万円、為替差損等により営業外費用が9百万円発生したことにより、経常利益は814百万円、同5.9%の増加。
- 売上高経常利益率は17.5%と前年同期に比べ0.1ポイント上昇した。

2025年3月期の業績予想



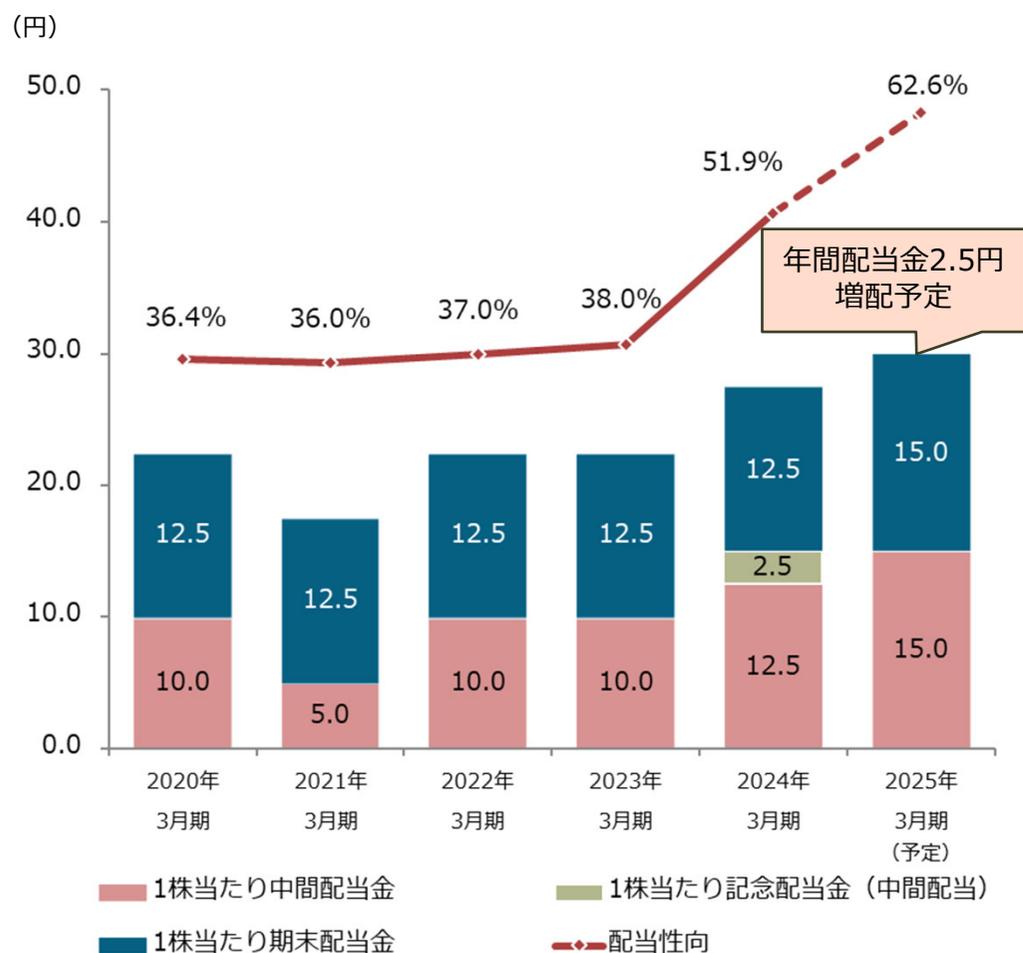
業績予想

(単位：百万円)	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期予想	前期比 増減率
売上高	9,040	9,430	+4.3%
営業利益	1,867	1,730	-7.4%
経常利益	1,908	1,740	-8.8%
当期純利益	1,320	1,190	-9.9%
設備投資額	563	454	-19.3%
減価償却費	627	691	+10.2%
EPS (円)	53.03	47.89	-9.7%
1株当たり配当金 (円)	27.50	30.00	+9.1%

- 自動車関連は国内では需要の戻りが遅れているものの、下期では本格的な回復を見込む。半導体・電子部品関連はAI関連需要に加え、在庫調整が解消に向かうことから、下期にかけて徐々に回復していくと予想。
- 市況の回復や新製品の発売等から、売上は若干増加を見込むものの、電力費や新規設備稼働による減価償却費、賃上げによる人件費の上昇により、営業利益、経常利益ともに減益を予想。
- 設備投資は、主に継続的な生産設備の更新等を実施予定。設備投資額は前期比19.3%減の予定。
- 1株当たり配当金は、中間配当金15.0円、期末配当金15.0円の年間配当金30.0円と増配予定。

配当予想（株主還元について）

1株当たり配当金と配当性向の推移



安定性・継続性に配慮しつつ

業績動向や配当性向等を総合的に勘案

- 2024年3月期の1株当たり年間配当金は27.5円。
創業70周年目を迎えるにあたり2.5円の記念配当を実施
中間配当金15.0円（普通配当12.5円、記念配当2.5円）
期末配当金12.5円
業績に対する配当性向は51.9%
 - 2025年3月期の1株当たり年間配当金は、手元流動性が増加しており、株主還元強化のため30.0円に増配予定。
中間配当金15.0円
期末配当金15.0円
業績予想に対する配当性向は62.6%
 - 株主優待
毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載された、
1単元（100株）以上を3年以上保有（※）されている
株主様を対象にオリジナルクオカード2,000円分を贈呈。
- ※3年以上保有とは、株主名簿基準日（3月31日及び9月30日）の株主名簿に7回以上連続して、同一株主番号で100株以上の保有記録が記載または記録されることをいいます

參考資料

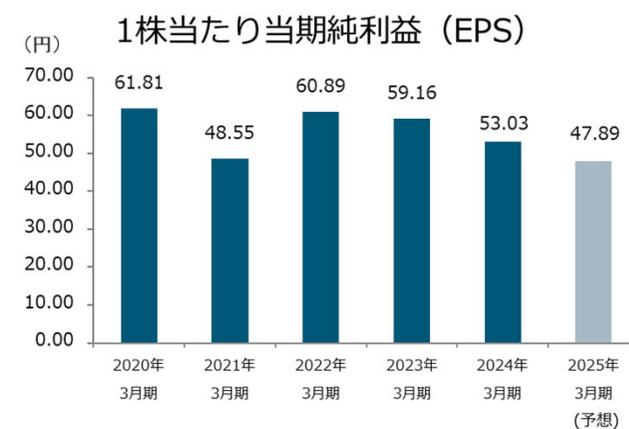
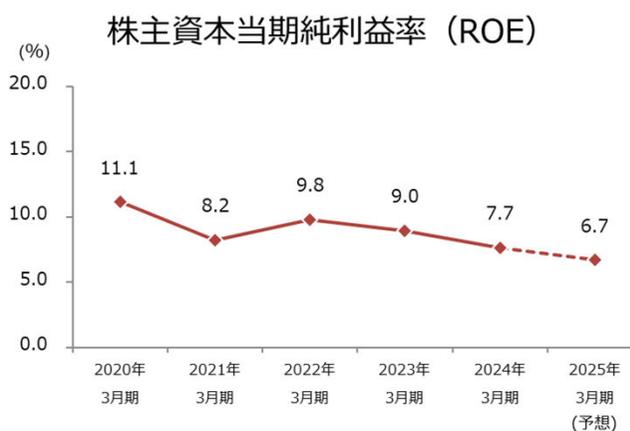


過去5年間の業績と主要データ推移

(単位：百万円)	2020年3月期 通期実績	2021年3月期 通期実績	2022年3月期 通期実績	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績
売上高	9,531	8,100	9,524	9,656	9,040
営業利益	2,219	1,512	2,111	2,108	1,867
営業利益率	23.3%	18.7%	22.2%	21.8%	20.7%
経常利益	2,231	1,712	2,156	2,131	1,908
経常利益率	23.4%	21.1%	22.6%	22.1%	21.1%
当期純利益	1,545	1,214	1,522	1,475	1,320
当期純利益率	16.2%	15.0%	16.0%	15.3%	14.6%
有利子負債額	—	—	—	—	—
純資産額	14,498	15,326	16,165	17,200	17,729
総資産額	16,017	16,936	17,874	18,857	19,241
自己資本比率	89.7%	89.4%	89.2%	90.1%	91.1%
設備投資額	1,755	462	659	686	563
減価償却費	698	707	692	669	627
1株当たり配当金 (円)	22.50	17.50	22.50	22.50	27.50
従業員数 (人)	338	339	348	352	350

※2021年4月1日実施の株式分割の影響を考慮しています

投資指標



※ 2021年4月1日実施の株式分割の影響を考慮しています

株価推移とバリュエーション

週足ベース株価推移（2012年1月～2024年10月）



※ 2014年10月1日、2017年1月1日、2021年4月1日実施の株式分割の影響を考慮しています

バリュエーション（2024年10月28日現在）

売買単位	100株	単元株価格	7万3,800円
時価総額	184億円	P E R (25/3期予想)	15.41
R O E (24/3期実績)	7.7%	P B R (24/3期実績)	1.05倍

IR情報サイト／ニュースメール登録のご案内

The screenshot shows the NS TOOL IR information website. The top navigation bar includes '製品情報', '事例・技術情報', '会社情報', '採用情報', and 'IR情報'. The main content area is titled 'Investor Relations' and 'IR情報'. It features a 'IRトピックス' section with a list of reports, a 'IRニュース' section with a list of news items, and a right-hand sidebar with a 'IR情報' menu. Callouts from the text on the right point to these specific elements on the page.

IRトピックス

最新のIR活動に関する話題を掲載しています。

メニュー項目

「+」をクリックいただくと各カテゴリーのメニューが表示されます。

現在閲覧中の項目はオレンジ色でハイライト表示となります。

IRニュース

有価証券報告書や決算短信など適時開示情報に関するニュースはこちらで確認いただけます。

URL <https://www.ns-tool.com/ir/>



当社の適時開示情報・IR情報をタイムリーに受け取ることができます。

当社に関する一層の理解を深めていただくためにも是非ご活用ください。

お問い合わせ

日進工具株式会社

取締役	経営企画室長兼管理部長	戸田	覚
管理部	経理課長	佐原	大樹
管理部	I R担当	松尾	友紀子

TEL : 03-6423-1135

FAX : 03-6423-1186

E-mail : ir@ns-tool.com

(注) 将来予想に関する記述については、目標や予測に基づいており、
確約や保証を与えるものではありません。
予想と異なることがある点を認識された上でご利用ください。